

あなたのアイデア、  
咲かせましょう。

# 台東区 芸術文化 支援制度

総額  
240  
万円\*

※採択企画全体の総額です。

**募集期間** 令和6年4月15日(月) — 5月8日(水) 必着

文化のまち・台東区にふさわしく、魅力あふれ、新たな表現の創造や発展につながる、芸術文化にかかわる企画を募集します。

**お問合せ** 台東区役所 文化産業観光部 文化振興課  
Tel. 03 (5246) 1328



台東区芸術文化支援制度 検索



▲台東区 HP

# 令和6年度『台東区芸術文化支援制度』募集のご案内

申請の際には、「令和6年度台東区芸術文化支援制度募集要領」を必ずご覧ください。

## 趣旨・目的

台東区芸術文化支援制度は、台東区の新たな文化の魅力の創出を図るため、新たなチャレンジやこれからの飛躍を目指しているアーティスト・プロデューサーたちに、資金や機会の提供などの支援をしようという趣旨で創設されました。文化のまち・台東区にふさわしく、魅力あふれ、斬新な表現の創造や発展につながるような芸術文化に関わる企画を台東区が支援することにより、区の文化振興を図ることを目的とします。

※本事業は、令和6年度の予算成立を前提として実施するものであり、予算の成立状況によって、募集要領が変更になる場合がございます。

## 申請書類

「令和6年度台東区芸術文化支援制度募集要領」及び「申請書」等の様式は、台東区公式ホームページよりダウンロードできます。募集要領をよくご覧いただき、制度の趣旨や手続き等を理解した上で申請してください。



## 募集期間

令和6年4月15日(月)～5月8日(水)必着 郵送受付のみ

## 審査

一次審査(書類審査)、二次審査(一次審査通過者によるプレゼンテーション)を行い、8月上旬頃に支援対象企画を決定します。

## 支援内容

- (1) 経費の助成(助成対象経費から入場料、協賛金などの収入を差し引いた金額の範囲内で、総額240万円を上限に助成)
- (2) 台東区及び台東区アートアドバイザーによる助言等のサポート

※助成金総額(240万円)は、採用された全ての企画に対する助成金の総額です。

## 対象者

積極的に芸術文化活動を行いたいと考えている個人及び団体(住所地や活動拠点については、問いません。)

※国、地方公共団体、独立行政法人及びその外郭団体は対象となりません。  
※暴力団もしくは暴力団の統制下にある個人・団体は対象となりません。

## 募集する企画(助成対象)

前述の【趣旨・目的】を踏まえ、以下の条件をすべて満たす芸術文化にかかわる企画であること。

- (1) 台東区にふさわしく、台東区が支援する意義がある企画であること
- (2) 台東区内で実施される企画であること
- (3) 令和6年9月1日から令和7年3月15日までに実施されること
- (4) この支援がなければ、企画の実施が困難であること
- (5) 原則として、プロのアーティストがかかわる企画であること
- (6) 広く区民等に周知され、区民等の鑑賞または参加の機会が提供されること
- (7) 「令和6年度台東区芸術文化支援制度募集要領」記載の「対象とならない企画」に該当しないこと

## 台東区アートアドバイザー

(五十音順・敬称略)

池田 卓夫 音楽ジャーナリスト

観世 葉子 俳優

熊倉 純子 東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科教授

友吉 鶴心 薩摩琵琶奏者

坂 真太郎 能楽師シテ方観世流

【顧問】浦井 正明 寛永寺住職

(令和6年3月時点)

## 令和5年度の支援対象企画(4件、助成金総額180万円)をご紹介します。

これまでの支援対象企画の内容は、台東区公式ホームページでもご覧いただけます。

### AI美芸展「AI芸術の先駆と拡張」 ～自動ピアノ・四分音・生成AI～

企画者 特定非営利活動法人 AI愛護団体  
会場 旧東京音楽学校奏楽堂  
日程 令和5年9月2日

歴史的建造物である旧東京音楽学校奏楽堂に、自動ピアノと、全ての鍵盤が1/4音ずつ低く調律されている四分音ピアノを持ち込んで開催された、1日限りのコンサートです。また、会場では、生成AIを用いて制作された美術展示やシンポジウムも行われました。自動ピアノが奏でる音群に、ピアニスト・大瀧拓哉氏の四分音群が重なり、新たな音響世界が広がっていました。



### きらめき彫刻祭

企画者 ストレンジャーにより実行委員会  
会場 台東区・文京区内の11会場  
日程 令和6年2月10日～25日

『彫刻ってなんだろう?』をテーマに、多様化する彫刻のコンセプトを、全11会場の様々なアーティストの展示作品を通じて考え楽しんでいただく企画です。作品展示の他にも、商店街や路地の散策も楽しんでいただける謎解きウォークラリー、アーティストによるフリーマーケットや親子で楽しめるワークショップ等、「彫刻」をもっと身近に楽しんでいただけるようなイベントも多数開催されました。



### りんりんふえす山谷

企画者 「りんりんふえす」山谷開催実行委員会  
会場 台東区立玉姫公園  
日程 令和6年3月3日

青山・梅窓院で10回続く音楽フェスである「りんりんふえす」。貧困問題から社会を考える座談会や各種アーティストの共演はそのままに、地元で生きる人々によるカラオケステージも設け、山谷の地で初の開催となりました。



### でんちゅうさん みつけたよ

企画者 萩原昌子(Sasa/Marie)  
会場 浅草花やしき  
日程 令和6年3月10日

彫刻家・平樹田中(ひらくしでんちゅう)にインスパイアされたでんちゅう組が、夜の遊園地を舞台に、手、声、身体、音楽を融合させたインクルーシブ・パフォーミング・アーツを展開しました。手話通訳、字幕通訳あり。さまざまな人が一緒に「詩」の空間を楽しみました。

